# 秋田市医師会ニュース

発行 一般社団法人 秋田市医師会

# 全班協議会を開催

今年度の全班協議会は、8月24日(土)午後6時から秋田県医師会館で開催されました。案件を「医院継承モデル事業について」とし、日本医師会地域医療課課長の青木克人氏とエムスリー(株)の村田耕平氏から説明をいただきました。その後、活発な質疑応答があり有意義な協議会となりました。



このモデル事業は、日本医師会とエムスリー(株)が協力して「医業の第三者承継のトライアル事業」を実施するにあたり、秋田県医師会を通して本会で同事業の実施を検討してもらいたい旨の話があり、進めることとしたものです。今後、同事業に関する相談や問い合わせがあった場合は、エムスリー(株)に情報提供することとしていますが、相談のあった医療機関の情報等が外部へ遺漏することがないよう進めることとしています。同事業は、本年度末までとなっています。標記協議会の資料は、本会の会員用ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

#### 医院継承モデル事業の背景

少子高齢化、人口減少社会において、住民のかかりつけ医となる医師がいなければ、その町は消滅しかねません。今後、各地のかかりつけ医機能を維持するとともに、病院勤務 医の開業が将来の外来需要に応じて適切に行われていくよう、長年にわたり地域医療に尽くしてきた会員の先生とこれから地域に寄り添った医療を志す若い医師をつなぐ取組が必要となってきています。このことから、日本医師会として医療機関の第三者承継を支援する取組をスタートしたいとしています。

## 第129回秋田市医学集談会を開催

標記集談会は、9月7日(土)午後4時から秋田ビューホテルで開催されました。今回は「外国人の診療」をテーマに、講演Iでは「地域と医療機関にあった外国人受診者受け入れ体制作り」と題して、国立国際医療研究センター 国際診療部 医療コーディネーターの堀 成美先生、講演IIでは「外国人診療の問題点とその対処法」と題して、小林国際クリニック 院長の 小林



米幸先生を演者としてお招きし、それぞれ講演をいただきました。

各講演後は、秋田市に大型客船が多く入港している状況に加え、東京オリンピックを控える中、実際に外国人が医療機関を受診した場合の対応や問題点に関して活発な意見交換が行われ、有意義な集談会となりました。講演要旨は医師会報へ掲載予定です。

### 令和元年度 在宅医療・介護に関する市民講演会を開催

標記市民講演会は、8月25日(日)午後1時30分から秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホールで開催(参加者:150名)されました。

「元気なうちから知っておきたい在宅医療と介護について~自分らしく暮らしたい!を支えます~」をテーマとし、第1部では、中通訪問看護ステーション所長の鎌田百合子氏、長谷山内科医院院長の長



谷山俊之先生を講師にお迎えし、在宅医療の実際についてそれぞれご講演をいただきました。 第2部では、秋田県中央地区介護支援専門協会会員ケアプラン支援センターふきのとうの凑 聖子氏を講師にお迎えし、在宅介護の実際についてご講演をいただきました。各講演後は市 民の方から多くの質問や意見があり、大変有意義な市民講演会となりました。

なお、会の最後には、講演講師および薬剤師、介護支援専門員等が個別に医療・介護全般に関する相談に応じるなど、 参加者からは講演会では質問出来なかったが、このような機会を設けていただき、感謝するとの言葉をいただきました。



同市民講演会は、秋田市から本会が受託した「秋田市在宅

医療・介護連携センター運営業務(本年1月から本稼働)」の一環として行われた事業であり、今後も同様の市民講演会を毎年開催していくこととしております。同講演会の開催に当たりましては、会員の先生および医療機関の皆さまには、ポスター等の掲示を含めPRにご協力いただきまして、誠に有り難うございました。

## 【ご案内】 BEAMS(虐待対応プログラム)講座

BEAMSは、医療機関の虐待対応の在り方を正しく理解していただくためのプログラムであると同時に、それを広げ、共有していくためのものです。児童虐待が全国的に増加傾向にある昨今、ひとりでも多くの医療関係者が児童虐待を考えるきっかけとなるよう、子どもの虐待の早期発見等について学ぶ講座として開催いたします。



今回の講座Stage1(医療関係者対応)は、受講者が虐待の早期発見と通告の意義を理解し、 医療機関でのSentine1(歩哨・見張り)として適切に行動がとれるようになることが目標です。

日 時:令和元年10月21日(月) 16:30~17:15

主 催:秋田県医師会

会 場:秋田厚生医療センター 大会議室

対 象:医師、看護師、保健師、その他医療関係者

参 加 費:500円(資料代等)

講 師:米山法子先生(秋田県医師会児童虐待小委員会·市立秋田総合病院小児科)

申 込:秋田県医師会事務局 福田氏まで

**3** 018-833-7401 ・ mail fukudat@akita.ed.or.jp (氏名、職種、所属、連絡先を連絡)

### 社保コーナー

### 保険診療の初歩の初歩8—在宅医療

理事 吉岡 知巳

医療は受ける場所によって①病院や診療所の外来に通って受ける外来医療、②入院して受ける 入院医療、③患者さんの自宅などで受ける在宅医療の3つに分かれます。

在宅医療のなかで医師が患者さんの自宅などに出向いて行う診療が「往診」や「訪問診療」です。医師が診療上必要があると判断したとき、予定外に患者さんの自宅などに赴いて行なう診療が「往診」です。在宅医療を行う患者さんで、疾病や傷病のため通院が困難な方に対し、医師があらかじめ診療の計画を立て、患者さんの同意を得て定期的に(たとえば1週間に1回あるいは2週間に1回など)

患者さんの自宅などに赴いて行なう診療が「訪問診療」です。訪問診療は原則週3回算定でき、 往診も訪問診療も医療機関から16Kmまでが目安です。在宅医療は、算定のルールが複雑で難し いので、専門の医師や在宅医療に携わるコメディカルの方々に尋ねるのが近道だと思います。

### 【ご案内】 第46回市立病院地域医療連携の会

◎日 時 令和元年11月6日(水) 午後7時~

◎場 所 秋田キャッスルホテル 4階 矢留の間

19:00~ 開会**のあいさつ** 

理事長 伊藤 誠司 先生

(市立秋田総合病院実績報告を兼ねて)

#### 19:10~19:25 紹介症例検討

『対外循環式心肺蘇生(ECPR)により救命された左主幹部心筋梗塞の一例』

循環器内科 大高 麻子 先生

#### 19:25~19:45 **日常診療に役立つ mini lecture**

『嚥下障害について 耳鼻咽喉科の立場から』 耳鼻咽喉科 高橋 雅史 先生

#### 19:45~20:45 特別講演

『秋田県の循環器医療を考える』

秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 教授 **渡邊 博之** 先生

閉会のあいさつ

地域医療連携室 室長 佐藤 勤 先生

懇親会(特別講演終了後)

共催:秋田市内科の会

本会は日本医師会生涯教育講座(1単位、CC15)として申請しております。 本会終了後、情報交換の場(立食)を用意しております。

お問い合わせ先 市立秋田総合病院 地域医療連携室 佐藤悠一様 TEL:018-823-4171(代)

### 【ご案内】 令和元年度日本医師会医療情報システム協議会

日本医師会が医療の専門家集団として、自ら先頭に立って医療現場のICT化を推進するため、 今年度の協議会は「進化する医療ICT」をメインテーマとし、「めざすべきオンライン診療」、 「AIの光と影」、「災害時のICT」、「EHR・PHRの実現に向けて」、「事例報告セッション」 からなるブログラムで開催することとしていますので、ご案内いたします。

日 時: 令和2年2月1日(土) 14:00~18:50、2日(日) 9:00~15:30

主 催:日本医師会

会 場:日本医師会館大講堂(東京都文京区本駒込2-28-16)

対 象:会員

定員・締切: 先着520名、令和元年12月15日(日) 迄

参加申込:参加費無料、下記URLから直接申し込みください

http://www.med.or.jp/japanese/members/

FAXで申し込みを希望の場合は、本会事務局(**☎**865-0252)にご連絡ください。

## 【ご案内】 秋田県看護師研修の開催について

#### ①秋田県看護資質向上研修Ⅱ

日 時:**令和元年10月23日(金) 10:00~16:00** 

主 催:秋田県

会 場:**秋田拠点センターアルヴェ 2階 多目的ホール** 

受講資格:秋田県内で従事する保健師・助産師・看護師・准看護師

申 込 〆 切:10月23日(水)必着、定員40名

目 的:①その人らしさを支えることについて考える。

②緩和ケアの視点から、日々のケアについて振り返る。

研修演題:その人らしさを支えるとは?

がん看護専門看護師

横浜市立市民病院がんセンター担当副部長 小 迫 冨美恵 先生

#### ②秋田県階層別研修(看護管理者)

日 時:令和元年11月13日(水) 13:15~16:45

主 催:秋田県

会 場: 秋田市にぎわい交流館 AU 4階 研修室1・2

受講資格:看護管理者(部長・副部長・師長と同等以上の職位の方)

申込〆切:10月16日(水)必着、定員40名

目 的:質の高い看護サービスの提供のため、倫理的感受性を磨き、組織の倫理的課題

に気付くことの重要性を認識する。

研修演題:「管理」と「倫理」と「意思決定」

オフィスKATSUHARA 代表 勝原 裕美子 先生

申込方法 ①②共通

申込用紙・プログラム等は、本会事務局にありますので、ご連絡(四865-0252)ください。



#### 【 受理文書 】

### 周知文書等について

本会ホームページの会員専用ページに周知依頼のあった受理文書(下記は抜粋) を随時掲載しておりますので、適宜ご参照くださいますようお願いいたします。



#### 《会員用文書情報》(抜粋掲載)

- R1.9.20-全班協議会(R1.8.24)-医院継承モデル事業・資料
- R1.9.19-BEAMS (虐待対応プログラム) 講座開催について
- R1.9.17-診療報酬の算定方法の一部を改正する件等について(日医R1.8.20.) (消費税率引き上げに伴う診療報酬改定関連告示等)
- R1.9.13-令和2年度医療施設等施設・設備補助金に係る事業計画について
- R1.9.13-秋田県看護資質向上研修Ⅱの開催について
- R1.9.13-非常用電源等の法定点検未実施の病院への適切な対応に係る周知について
- R1.9.13-死因究明等推進基本法の公布について(日医R1.9.10法安95)
- R1.9.11-令和元年度医療情報システム協議会の開催について
- R1.9. 2-非常用電源等の法廷点検未実施の病院への適切な対応に係る周知について
- R1.9. 2-小規模建築物を対象とした医療・福祉施設等の許認可等に係る建築部局及び消 防部局との情報共有について
- R1.9. 2-独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する健康被害救済制度に関する集 中広報の周知について
- R1.9. 2-日本医師会ORCA管理機構株式会社における日医標準レセプトソフト (日レセ)
- R1.8.30-秋田県CBRNE災害対策医療講習会2019開催のご案内

- 【覧手順】 ① 本会ホームページ http://www.acma.or.jp 画面右下の会員専用ログ **イン**をクリック。 ID akita05 パスワード psd600
  - ② 会員用文書情報 をクリック

#### 秋田看護学校 秋看祭 【ご案内】

日 時:令和元年10月5日(土) 9:30~16:00

テ ー マ: Circle ~広げよう地域の和~



限られた時間の中、学生たちが全力で企画した学校祭。 日頃の学習を生かした体験コーナーも準備しておりますの で、学校の雰囲気をご体験ください。

蕭 演:人間関係の上手な築き方

時 

師:個性心理学認定講師

かさい みずえ 先生

催 し 物:学校案内、バザー、手作り雑貨販売

店:青果販売、タピオカドリンク、フード各種 H

技術体験:骨密度測定、血圧測定、妊婦体験

#### ★是非お立ち寄りください★

### 【会員の受賞】

### ★ 令和元年度産科医療功労者厚生労働大臣表彰 受賞 ★

秋田赤十字病院 第二婦人科部長 大山 則昭 先生

★ 令和元年度秋田市学校保健功労者表彰 受賞 ★

岩崎医院院長岩崎 斉先生

秋田こどもの心と発達クリニック 院長 小 泉 ひろみ 先生

#### § 誠におめでとうございます。 §

#### 【会員の異動】

区分	氏 名	前勤務先等	異 動 先 等	所 属 班
退会	師 岡 長	もろおか医院	R1. 9. 30	土 崎 南 班
<i>"</i>	中川正康	市立秋田総合病院	R1. 9. 30	市立病院班
異動	日下尚志	雄和さくらクリニック	R1.9.1 自宅会員へ	秋 田 南 班
入会	永井友仁	_	R1.9.1 中通総合病院(研修医)	中 通 病 院 班
]]	佐々木 禎	_	R1.9.1 中通総合病院(研修医)	中 通 病 院 班

### 【10 月 行 事 予 定】

2 (水)	第7回会報編集委員会(18:45)	18(金)	園医の会
3 (木)	第4回理事会運営会議(18:30)		(18:30 秋田市老人福祉センター)
10(木)	第12回理事会(18:30)	24(木)	第13回理事会(18:30)

### 【11 月 行 事 予 定】

		28(木)	第15回理事会(18:30)
	(18:00 秋田市老人福祉センター)		(19:00 秋田キャッスルホテル)
9 (土)	学校保健講演会	20(水)	秋田市三師会合同セミナー
7 (木)	第5回理事会運営会議(18:30)	14(木)	第14回理事会(18:30)
	(18:00 秋田市老人福祉センター)		(19:00 秋田キャッスルホテル)
5 (火)	第2回在宅医療研修会	13(水)	会報座談会

# 9月24日≈9月30日は「結核予防週間」です。 普及啓発活動にご協力願います。



